



まくべつ

わたしたちのまち

(昭和61年1月1日現在)

人口 21,631 (-33)

男 10,618 (-18)

女 11,013 (-15)

世帯数 6,590 (-7)

—人のうごき (12月中)—

転入 51人 転出 96人

出生 24人 死亡 12人

||||||| 生きる喜びを創造するまち・幕別町 (新総合振興計画) |||||



厳冬の朝もジョギングが日課

ジョギングを始めて5年目。森野ハルエさん(幸町・67歳)の一日は朝の7時半、早朝ジョギングで始まります。国道38号線の歩道を自宅から唖別神社まで、往復の約6^き、一日も休まず走った4年間の成果は持病のゼンソクが治ったこととか。「健康がなにより、まだまだ頑張るつもり」と流れる汗も拭かずに、元気に走っています。

特集 本年度の町づくりはどう進んだか……①

環境整備 生活環境の整備

「住みよい町づくり」を目標に、本年度の予算は四本の柱で構成されています。①生活環境の整備 ②福祉と健康の充実 ③教育施設の整備 ④産業の振興。

広報四月号では、これら町づくりの具体的な計画をお知らせしましたが、実際にどう進んだのか今月号から二回に分けて特集します。

た。本年度に実施された主な事業は、表のとおりです。

緑豊かな自然環境の中で、軽スポーツに親しみ、安らぎと潤いをもたらした憩いの場となる公園の整備を進めました。本年度は、表のとおりです。

町内31番目の 糠内農村公園

内三十一カ所目の公園になりました。糠内コミュニティセンター横に、農村地域の憩いの場、子供たちが気軽に遊べる公園を造成しました。広さは三千平方メートル。芝生広場、遊具広場、水飲み場、便所、照

影などが設けられています。また、昨年町民の手で芝桜の一斉植栽が行われ、手づくりによる公園のシンボル作りが進んでいます。

止若公園整備事業(継続)

猿別川河川敷を利用しレクリエーション、軽スポーツを楽しむ公園として、五十五年度から整備を

幕別札内線の改良工事が完了

道路

町内を網の目のように走る道路は、私たちの生活を支える大切なものです。本年度も生産基盤となる幹線や市街地道路の改良、舗装など町道の整備を重点に事業を進めました。

◇町道、街路整備事業

新規事業として札内西和線ほか六本、継続事業は幕別札内線ほか七本の改良、舗装工事を行いました。

●本年度行われた主な町道・街路整備事業

事業名および総体計画	事業期間	事業内容
相川6線舗装工事 L=1,243m W=5.5m	60~63	舗・L=405m
札内西和線舗装工事 L=1,600m W=5.5m	60~61	舗・L=676m
途別日新線舗装工事 L=900m W=5.5m	60~61	舗・L=400m
軍岡10線改良舗装工事 L=640m W=5.0m	60	改・舗・L=640m
札内7号団地道路2号改良舗装工事 L=95m W=9.0m	60	改・舗・L=95m
北1丁目通り改良舗装工事 L=23m W=17.0m	60	改・舗・L=23m
東1条、2条仲通り改良舗装工事 L=73m W=9.0m	60	改・舗・L=73m

(継続事業)

事業名および総体計画	事業期間	事業内容	進ちょく(61.2)	
			長さ	割合
幕別札内線改良工事 L=3,583m W=5.5m	53~60	改・L=600m	3,583	100%
札内高台線改良工事 L=3,770m W=5.5m	56~64	改・L=200m	1,693	44.9
軍岡大豊線改良工事 L=6,507m W=5.5m	54~67	改・L=296m	1,436	22.1
千住3線改良工事 L=1,460m W=5.5m	59~64	改・L=162m	192	13.2
幕別札内線舗装工事 L=3,583m W=5.5m	55~61	舗・L=556m	2,858	79.8
軍岡大豊線舗装工事 L=5,200m W=5.5m	53~68	舗・L=900m	2,990	57.5
曙通街路整備事業 L=940m W=18.0m	57~61	改・舗・L=200m	790	84
札生通り改良舗装工事 L=1,800m W=7.5m	57~62	改・L=270m 舗・L=180m	改=1,500 舗=1,000	83.3 55.6

(注：L=道路の長さ、W=道路の幅)

新緑町団地に 1棟6戸建設

住宅

年々増大する住宅需要に対応するため、町営住宅六戸が建設されました。これで町内の公営住宅は、町営住宅七百十五戸、道営住宅三百七十戸の合わせて九百八十五戸になりました。

◇公営住宅建設事業

新緑町団地に一棟六戸(二種3LDK)を建設しました。既に昨年十二月から入居が始まっています。



新緑町団地に建てられた町営住宅

◇公営住宅補修、環境整備工事

道営、町営住宅の補修(畳表裏替え、排水、給水、建具など)や四階建て住宅の各戸にオイルサーバー(自動灯油供給器)を取り付けました。環境整備は、あかしや南団地

の駐車場の舗装を行いました。また、物置を四十棟設置しました。

◇土地開発公社事業

新緑町団地に宅地造成を行い、昨年十月から七十二区画の宅地の分譲が開始されました。また積立分譲住宅は八戸建設されました。

札内2線北通りに防護さくを設置

交通防災

安全教室の開催、交通指導員による街頭指導など、安全思想の普及高揚と安全施設の整備を図っています。また、防犯街路灯の増設も計画的に進めました。

◇交通安全施設整備事業

◎日新線の歩道設置 吐月橋からあかしや団地までの百七十メートルを整備しました。五十七年度から整備を進めていましたが、本年度で全長九百七十メートルが完成しました。

◎札内二線北通りに防護さくを設置 歩行者を守る防護さくを、国道38号線から札内西大通りまでの片側千五百メートルに設置しました。

◇防犯街路灯設置事業

夜間における防犯、交通安全確保のため、新設三十五基、白熱灯から水銀灯へ更新十二基の合わせ

て四十七基を設置しました。

配水管敷設と量水器取り替え

上水道

水道は町民の生活の向上を支える重要な施設です。あなたの家庭へきれいで豊かな水をお届けするため、配水管の敷設や家庭用量水器の取り替え工事などを行いました。

◇配水管新設工事 札内北土地地区画整理事業による道路整備に合わせて、札内西大通り配水管二千六百六十三メートルを敷設しました。事業費は三千四百八十六万円です。

◇家庭用量水器取り替え工事 家庭用量水器使用量を確認する量水器・六百六十個を二千万円で更新しました。

緑町に汚水幹線611mを敷設

下水道

五十年年度からスタートした公共下水道事業は、五十九年五月から幕別市街(鉄北地域)の供用が開始されました。本年度は、汚水幹線(六百一十一メートル)緑町、汚水枝

線(三千二百三十五メートル)緑町、南町の新設工事を行いました。これにより約三百六十戸が供用可能になりました。

札内地区については、十勝川流域関連公共下水道として五十九年度から着手しました。本年度も国道38号線の拡幅工事に合わせて、圧

送管七百メートルの敷設を行いました。また、あかしや西汚水幹線五百八十メートル、春日汚水幹線七百メートルの新設工事を行いました。

町有施設の水洗化は、本年度は幕別小学校、緑保育所、町民会館、旭町公営住宅、緑町公営住宅などを行いました。

福

祉

と

健

康

の

充

実

就労センターの登録会員は114人

老人福祉

お年寄りに少しでも暮らしやすく、心配のない生活を送っていただくとう、いろいろなお手伝いをしています。また、お年寄りが持つ豊かな経験や知識を十分に発揮してもらい、自らの生きがいや充実させるための「高齢者就労センター」が開設されています。

◇常時介護を要する六十歳以上のお年寄りがいる家庭に、月額三千円の見舞金をお贈りしています。

◇独居老人ひと声運動 独り暮らしをしているお年寄りを毎日一回訪問し、ヤクルトをお届けしながら心のふれあいを深めています。

◇老人無料入浴券

六十五歳以上のお年寄りに、幕別温泉ホテルの入浴券をお贈りしています。

◇家庭奉仕員の派遣

寝たきり老人や、重度の身体障害者などのいる家庭で、家族が介護をできない場合に、身の周りのお世話や相談を行う五人のヘルパーを派遣しています。

◇独居老人給食サービス事業

特別養護老人ホーム札内寮の協力で、独り暮らしのお年寄りに、週一回給食のサービスを行っています。



お年寄りに好評な給食サービス

◇高齢者就労センター

お年寄りの生きがい対策の一環として、五十九年の四月に開設しました。お年寄りが自らの生きがいや充実させるとともに、地域社会に尽したいという人たちが百十四人が登録会員となって組織しています。

就労センターは、引き受けた仕

事を会員の能力や希望等にに応じて
会員に提供し、仕事の内容と就労
の実績に応じて報酬を支払ってい
ます。仕事を発注したいと考えて
おられる方は、左記へお問い合わせ
してください。

※役場民生課内 高齢者就労セン
ター ☎54-2111(内線11)



高齢者就労センターで元気に働くお年寄り

健康のチェック 各種検診の実施

保健・予防

効的な活用や保健相談、疾病に対
する予防指導などを積極的に行っ

家族みんなが
健康で豊かな生
活を送ることを
願い、本年度も
各種の保健事業
を行いました。

町民健康セン
ターでは「赤ちゃ
んクラブ」「母親
学級」などの有

ています。

◇乳幼児検診

生後三カ月、七カ月、一歳六カ
月、二歳児の各種測定や尿検査、問
診を行い、さらに三歳児健診では、
内科や歯科、相談など総合的な健
康診断を行っています。

◇母親学級

保健衛生について、正しい知識
普及を図るため、初めてお母さん
になる方を対象に、年五コース(一
コース四日間)開催しています。

◇結核検診

軽症の潜在患者や高齢者の結
核患者は増加しています。検診
は年一回必ず受けるように法律で
義務づけられています。また、こ
の検診に併せて、成人病予防のた
めの尿検査、血圧測定を行ってい
ます。



あなたと家族を守る住民結核検診

◇胃ガン・婦人科検診

ガンは自覚症状がないまま進行
している場合が多く、発見が早い
か遅いかによって、治癒率が大き

く変わります。胃ガンは三十五歳
以上の方、婦人科(子宮けい部ガ
ン)は三十歳以上の方を対象に行

昭和61年1月31日現在

昭和60年度の各種検診実績

検診内容	実施月日	対象者数	受診者数	受診率	検診対象者	1人当たり 検診料	検診料金負担内訳			
							個人	町費	道費	国費
胃ガン検診	60.9.7~11 60.11.26~27	3,434人	861人	25.1%	35歳以上の方	4,000円	1,700円	2,100円	200円	
多項目血液検査	〃	3,379	656	19.4	〃	3,040	1,500	1,540	—	
婦人科検診 (子宮けい部ガン)	60.7.6~8 60.12.6	5,035	723	14.4	30歳以上の婦人	4,000	1,700	1,950	350	
成人病検診	60.8.20 ~9.5	3,434	血圧	2,725	79.4	35歳以上の方 (結核検診に併せて実施)	町保健婦が測定	—	—	—
			尿検	2,481	72.2			160	—	160
結核検診	60.8.20 ~9.5	9,090	4,364	48.0	15歳以上の学生、勤労者を 除く町民	630	—	630	—	



十勝愛育園で訓練に励む親子

自立への道 通園・訓練費の助成

身障者福祉

的援助とともに、早期療育対策を
進めています。

◇心身障害児通園・訓練費助成

心身の機能回復訓練のため、訓
練施設(十勝愛育園、札内南小学校
幼児ことばの教室、帯広児童療育
センター)に通園、通学する児童

っています。
各種検診の受診率などは表のと
おりです。

◇休日の診療

日曜日(祭日を除く)の午前中は、
町医師会の協力で、四医院が当番
制で診療に当たっています。

心身の不自由
な人が、明るい
社会生活を送れ
るように、療育
訓練補助、見舞
金制度などによ
る経済的援助を
しています。ま
た、心身障害者
相談による精神

に通園費を助成しています。

◇重度心身障害児家庭見舞金

十八歳未満で、心身の不自由な
方がいる家庭に、月額三千五百円
をお贈りしています。

◇心身障害児療育委託事業

帯広児童療育センターへの委託
事業で、心身に障害のある幼児が
保護者とともに通園しながら、日
常生活における基本動作、集団生
活への適応訓練を行っています。

母子家庭などに 医療費の助成

医療

ある日突然、私
たちの生活を襲
う病気やけが。た
ったひとりの病
人で家庭は暗く
なり、多額の医
療費の負担に家
族みんなが、精神
的苦痛の上に経
済的苦しみをも
っています。

また、一昨年の十月から、国民
健康保険に新たに退職者医療制度
ができ、対象者は病院などで支払
う自己負担が軽減されます。
医療費助成や退職者医療制度な
どについて、詳しいことを知りた
い方は、町民課国保医療係へお問
い合わせください。

☎54-2111(内線102)

すくすくおとなを後を

壮年期からの健康づくり

老人保健法がスタートしてから三年が過ぎました。高齢化社会に備えて、お年寄りが健康で安心して暮らせるようにと、壮年期からの病気の予防、健康づくりの事業だけでなく、医療やリハビリテーション（機能回復訓練）にいたる一貫した保健サービスを行っていくことを目的としているのが「老人保健法」です。

健康を記録する

健康手帳

「健康手帳」には、次のような内容が盛り込まれています。

- 1 健康診査の記録
- 2 七十歳以上（六十五歳以上、七十歳未満で寝たきりの状態の人を含む）のお年寄りには「医療受給者証」および「医療の記録」
- 3 健康教育、健康相談などの記



- 4 録 成人病の予防や健康な生活を送るための知識など

このように健康手帳は、ご自身の健康と病気の状態を体系的にまとめて記録して、からだの状態がすぐ分かるようにするために交付されています。お医者さんにかかる時には、必ず持参されるようお願いいたします。

健康手帳が交付される人は、次のようになっています。

健康手帳の

交付は…

- 1 七十歳以上の人
- 2 六十五歳以上、七十歳未満の人で寝たきりなどの状態の人
- 3 ①、②の要件の人を除いた四十歳以上の人で、健康診査、健康相談などを受け、これらの事業を効果的に実施するために希望する人



七十歳を迎えた人は、生まれた月の翌月から例えば二月二日生まれの人は三月一日から。ただし一日生まれの人はその月から）老人保健法の「老人医療費受給者」の資

健康手帳を利用するお年寄り



格を得ることになりますので、役場から通知がありましたら、町民課または札内支所窓口で手帳と医療費受給者証の交付を受けてください。

六十五歳以上、七十歳未満の人で、寝たきりの状態にある人は、あらかじめ申請をして、町長の認定が必要です。町民課へご相談ください。

また、四十歳以上の人も「健康手帳」のみの交付は受けられます。各種検診の記録ができますので、町が実施している各種検診の際にお申し出ください。

お医者さんにかかるときは

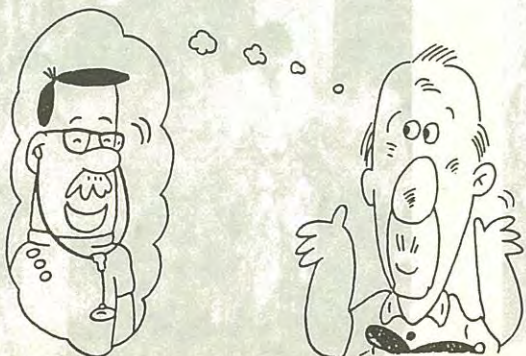
お医者さんで受診するときに、病

院へ持っていくものは、次のものです。

- 1 ご自身が加入している被健康保険者証
- 2 健康手帳
- 3 老人医療受給者証

特に健康手帳には、各種検診を受けた結果が記録されていれば、診察のとき非常に役立ちますので、忘れないようにしましょう。

老人医療で診察を受けたときの一部負担金は、外来の一カ月については四百円です。



また、入院の場合は、二カ月間に限り、一日について三百円の一部負担金を、病院へ支払っていたことになっていきます。

詳しいことは、町民課国保医療係へお尋ねください。

☎ 54-2111 内線 102

新たな自覚を胸に はたちの旅立ち

「おめでとう二十歳(はたち)」。新成人としての門出を祝う「成人式」が一月十五日、町民会館で行われました。今年、幕別町で新成人になられた方は二百二十八人。一月十二日には、札内福祉センターで前夜祭が行われ、ゲームやディスコを楽しみました。十五日の式典では、キャンドルサービスで大人としての自覚を胸に、新たな人生に踏み出しました。



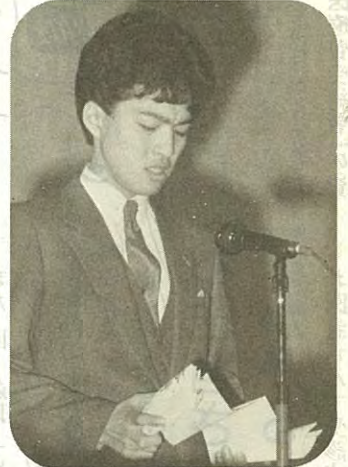
晴れ着に身を包んで町民憲章を朗読



女性が強かったアイス取りゲーム (前夜祭)



八十人が参加し盛り上がった前夜祭



答辞を述べる城石徹さん



自覚も新たにしたキャンドルサービス



式典が終了して大人への第一歩

町消防団が永年勤続者を表彰

町消防団恒例の出初め式が、一月七日に第一分団(幕別)、第二分団(札内)、第三分団(楳内)合同で行われ、次の方が永年勤続などで表彰されました。(敬称略)

■道消防表彰

▽永年勤労章(三十年) 佐々木忠夫(第二分団部長)

▽勤労章(二十年) 佐々木正泰(第一分団部長) 三好明(同団員)

■道消防協会表彰

▽勤続十年 栗木幸夫(第二分団班長) 山崎武弘(同団員) 牧野通幸(同)

■道消防協会表彰

▽勤続三十年 齋藤栄一(第一分団長) 佐々木忠夫
▽勤続二十年 佐々木正泰、三好明、関谷勝彦(第一分団班長) 東原均、新田勝治(第二分団部長) 崎重雄(同班長) 高島靖博(同) 永井晴男(同) 山口吉雄(同団員) 石井照一郎(同)
▽勤続十年 品田竹夫(第一分団員) 長崎進(第三分団員)
▽道消防協会十勝地方支部表彰
▽勤続二十五年 那須将生(第一分団員)
▽勤続十五年 大野潤二郎(第二分団班長) 鈴木英二(同) 西田利

文(同団員)
▽勤続五年 万代善己(第一分団員) 横田留雄(第二分団員) 加納清一(同)

■東十勝消防事務組合表彰

▽勤続三十年 齋藤栄一、佐々木忠夫
▽勤続二十年 佐々木正泰、三好明、関谷勝彦、東原均、新田勝治、長崎重雄、高島靖博、永井晴男、山口吉雄、石井照一郎

▽勤続十年 品田竹夫、長崎進
▽勤続五年 万代善己、横田留雄、加納清一
▽精勤五百回 齋藤栄一、三好明、宗岡寿一(第二分団長) 藤平薫(第三分団長)

▽精勤三百回 有沢章(第一分団班長) 田中養一(第二分団員) 山保直之(同) 早苗誠治(同) 藤木修一(同) 山崎武弘(同) 牧野通幸(同) 田中和夫(第三分団員) 中村栄光(同) 森原久雄(同)

▽精勤百五十回 笹島信男(第一分団員) 西田重人(第二分団員) 片原節義(同)

▽出勤率百% 大野多喜夫(第二分団部長) 山口孝(同班長) 栗木幸夫(同) 大野潤二郎、永井晴男、高島靖博、金沢佳樹(第一分団員) 高橋義明(同) 山崎武弘、牧野通幸、高橋秀樹(第二分団員) 白木孝和(同) 久保沼富一(第三分団員) 森原久雄

○退団者表彰 広瀬勇(元第二分団部長)

■幕別消防団表彰

▽精勤百五十回 笹島信男(第一分団員) 西田重人(第二分団員) 片原節義(同)

▽出勤率百% 大野多喜夫(第二分団部長) 山口孝(同班長) 栗木幸夫(同) 大野潤二郎、永井晴男、高島靖博、金沢佳樹(第一分団員) 高橋義明(同) 山崎武弘、牧野通幸、高橋秀樹(第二分団員) 白木孝和(同) 久保沼富一(第三分団員) 森原久雄

○退団者表彰 広瀬勇(元第二分団部長)

▽精勤百五十回 笹島信男(第一分団員) 西田重人(第二分団員) 片原節義(同)

▽出勤率百% 大野多喜夫(第二分団部長) 山口孝(同班長) 栗木幸夫(同) 大野潤二郎、永井晴男、高島靖博、金沢佳樹(第一分団員) 高橋義明(同) 山崎武弘、牧野通幸、高橋秀樹(第二分団員) 白木孝和(同) 久保沼富一(第三分団員) 森原久雄

○退団者表彰 広瀬勇(元第二分団部長)



太田裕子さん(22歳)

(札内中央町467)

▼札幌ツバメ石油▲

スキーの上達が目標

今年の3月で、勤めて丸5年になります。主に経理事務を担当しています。男5人に女1人の職場で、いつも楽しい雰囲気です。今はやはりスキーです。先日も富良野へ行ってきました。今年の目標はスキーの上達と車を買うことです。どちらとも、是非実現させたいですね。

こんにちは 10

地場産品を使った



大福豆のしそあえ

大福豆	塩	酢
赤しそ	砂糖	

【作り方】

① 赤しそは、葉の良く出来た頃に葉をつみ、良く洗い、塩でもんで黒い汁を取り除き、塩と砂糖、酢で漬けて保存しておきます。

② 大福豆をよく膨くらむまで水につけて置きます。

③ 大福豆がよく膨くらんだら、落としぶたをしながらか、柔らかくなるまで煮ます。

④ すっかり柔らかくなったら、糠を好みの分量加えます。



⑤ 一度煮立ったら火を止めて、そのまま冷えるまで置いておきます。
⑥ 豆をざるに取り、煮汁を水分が半分になるまで煮ます。
⑦ ⑥に赤しそを千切りにして入れ、ざるに取った豆を入れると同時に火を止めます。
⑧ 十分間ぐらいしてから、なべを持ちゆすってよく混ぜます。これを三回ほどやりますと、味がむらなくなります。

ました。京都風の料理で豆のきらいな人でも食べられると思います。赤しそを漬ける時に、酢を使わないで梅干しの汁を使ってもおいしく漬けられます。この場合は塩を入れられないようにしてください。豆の形がくずれないように仕上げるのがコツですね。



出品者 大道かず子さん(相川447・61歳)

煮豆だけだとありふれているので、ちょっと工夫してお酒のつまみにでもと作ってみ



町営明野ヶ丘スキー場が1月12日にオープンしました。今年は降雪に恵まれ絶好のコンディションのゲレンデでは、ミカン拾い競争などのゲームも行われ、子供たちは大喜びで初滑りを満喫していました。

町営スキー場がオープン

町将棋連盟主催の第二回全町子供将棋大会が一月十四日に札内福祉センターで開かれました。全町から百二十人の小、中学生が参加し、中には三十分近く長考する光景もみられました。いずれも真剣な表情で対局に臨んでいました。



120人が真剣な表情で対局



白鳥飛来地にジャンボな看板



国道38号線沿い、千住橋北側に、ひと際目立つ看板が立っています。この看板、途別川に飛来する白鳥をより多くの人たちに知ってもらおうと、町観光協会が一月に立てたもので、たて約五メートル、幅約二メートルのジャンボサイズです。

この舟は長さ6.5メートル、重さ1トンの小型木造船で、大樹町民から寄贈されたものです。1度も海に出たことがないので新品同様ですが塗装し直して春にはふるさと館で展示することになっています。



ふるさと館に「いそ舟」

ぼくら小学校 (11)



◆ 札内北小学校
◆ 成瀬 勲校長
◆ 児童数 二八六



松田幸治君 (6年生)

カナダの小学校と交流をしています

ぼくたちの学校は、五年前にできた新しい学校で、札内川近くの静かな所にあります。

全校児童は二百八十八人で、学級数は十一学級です。

学校では外国のお友達となかよくしようということで、カナダのジョンストッド小学校と交流をしています。おたがいに学校のような事を知らせあったり、作文や絵、写真を交かんして、とても勉強になります。

児童会では、いろいろな活動を進めています。

通学路をきれいにするため「クリーン作戦」を計画し、みんなが通学路のゴミひろいを行いました。

また、お年寄りに感謝し、はげますために、みんなが千羽づ



通学路のゴミ拾いをした「クリーン作戦」

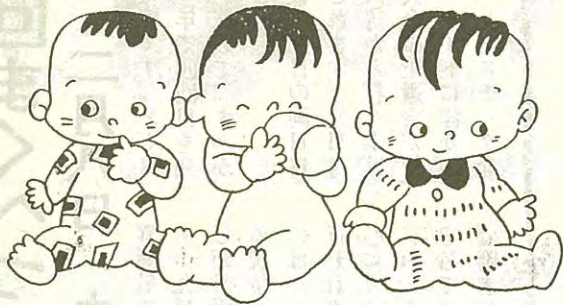
るをおり、手紙を書きました。それらを敬老の日に児童会の代表が特別養護老人ホーム札内寮にとどけました。とても喜んでくれました。

昨年の暮れには、年末助け合い募金をしました。災害にあつてこまっているメキシコやコロンビアのお友達にたいし、おこづかいを使うのをがまんして募

金をしました。お父さんやお母さん、それに先生たちも協力してくれました。

これからもいろいろな活動をして、楽しく明るい学校にしていきたいと思っています。

みんなの声



出産後に必要な手続は……
 私は、五月十一日が出産予定日です。出産時には、実家(音更町)へ帰って産みたいと思っています。

◆〈投書〉
 町に対するご意見や質問などがありましたら、お寄せください。出来事や体験などでも結構です。

投書には住所・氏名をお忘れなく。匿名ですと返答をお伝えするにも連絡のしようがなくて困ります。広報紙に掲載するときには、匿名希望とお書き添えいただければそのようにしますし、秘密は守ります。
 ■あて先……本町130番地
 総務部企画調整課広報広聴

つたらと心配です。また、出生届の方法も分かりません。どうしたらよいのでしょうか。
 (二十二歳・主婦)

出生届は十四日以内に

子どもが生まれたら、生まれた日から十四日以内に出生届の届出をしなければなりません。
 出生届は、いつでも(日曜日・祝日)できですが、十四日目が日曜日や祝日にあたった場合は、翌日の十五日目に届け出ても差し支えありません。
 もし十四日以内に届け出をしなかった時は罰則として過料を支払

わなければならぬ場合がありますのでご注意ください。

お尋ねの届け出の方法ですが、子どもの名前が決まったら、出生した病院、医師又は助産所の助産婦が証明した出生証明書と印鑑、保険証(国民健康保険以外の方は、保険証に子どもの名前が記載になった後)を持って役場に届けて下さい。

届け出の場所については、子どもの出生地、本籍地、父母の住所地のいずれかに届け出すればよいことになっております。

次に子どもの名前ですが、使用できる文字は、常用漢字、人名用漢字、片仮名、平仮名、変体仮名を除く)の範囲内とされており、ので、せっかくつけた名前が受理されないことのないようにご注意ください。

また、出生児が二人以上になった場合は、出生順に従って「長男」「二男」と続きます。なお、届け出す時には、ほかの人に託しても委任状の必要はありません。

(総務部町民課住民係)

次にご心配されている未熟児の場合についてですが、もし子供が出生時に二〇〇〇g以下の体重しかなかった場合、又は二五〇〇g以下で状態が特に悪いと医師が認めた場合に、指定医療機関に入院すれば、その費用の一部が公費負担になる「養育医療機関制度」があ

りますので、手続方法は保健婦にお尋ね下さい。

なお、十勝管内の指定機関は、帯広厚生病院、帯広協栄病院、本別、足寄、大樹、広尾の各国保病院となっております。

初産の場合、不安と心配が大きいです。妊婦中は母親が心身ともに健康であることが一番大切です。そのためには、休息、睡眠、栄養を十分にとり、ストレスをためないようにしなければなりません。医師や保健婦から、正しい知識を身につけることも必要なことです。

出産後、幕別町では、三カ月児七カ月児、一歳半児、二歳児、三歳児の乳幼児検診、離乳食の講習会、歯科検診、フッ素ポリオ(小児マヒ)・ツ反・BCG・はしか三種混合ワクチン(百日咳・ジフテリア・はし風)などの各種予防接種を無料で実施しておりますので、役場の月2回発行している「おしらせ」をご覧のうえ、ご利用下さい。

また、乳幼児を持つお母さん方が自立的に運営している「赤ちゃんクラブ」がありますので、入会をお勧めいたします。入会手続は、クラブが開催される日に、子どもと一緒に直接会場で手続きして下さい。日程は「おしらせ」に載ります。安産で元気な「赤ちゃん」が誕生することを祈ります。

(総務部町民課保健予防係)

新町民登場



くぼた りょうぞう
 久保田亮三さん (54歳)
 緑町10

静かな環境で 快適です

去年の十月に三十二年間住みなれた旭川から来ました。停年後は気候のよい地で第二の人生を送りたいと思っていました。幕別町は全く初めての地です。ひよんなことから分譲地の話しを聞き、さっそく現場でパンフレットをもらい、現地を見たらすっきり気に入りました。

旭川は降雪が多く、毎日の除雪に参っていました。ここは思ったとおり雪が少なく天気のよい日が多いので、燃料費も少なくなり、経済的と妻も大喜びです。

自宅は旭川から持ってきた桜の木のサッシを使ったので、部屋は暖かく、周りの環境も静かなので、ついつい寝過ぎしてしまいます。幕別のみなさんにも、桜の木のサッシをお勧めしたいですね。

第四回まくべつ冬まつり

二月八日、九日に開催

冬こそ北国の特権です。まくべつ冬まつりも今年で四回目を迎え、冬のイベントとして、すっかり定着してきました。

今年は二月八日、九日の両日に運動公園で開催されます。八日は前夜祭で、午後六時から打ち上げ花火とカラオケ大会の予選会が行われます。また、ライトに浮かぶ大小の雪像がフアンタスチックな

雰囲気をかもしだしてくれそうです。九日は午前十時から多彩な催しが計画されています。人間ばん馬競争や綱引き、幼児運動会などのほか、恒例となった宝さがしも行われます。また、ステージを中心にカラオケ決勝大会、長坂純一ショーなども計画されています。そしてメインはウルトラクイズ。優勝者には今年も豪華な賞品が用

意されています。当日はご家族そろいでご参加ください。



昨年の冬まつり

ひと

11

だれにでも楽しめる歩くスキー

キー・スノー・ウォーク・クラブ
会長 高橋耕三さん
(旭町15・50歳)

冬の北海道の自然を楽しみながら体力づくりができる「歩くスキー」は、ここ数年の間に急激に普及しました。幕別町にも「歩くスキー同好会」があります。その会長が高橋耕三さんです。

この会は、昭和五十五年の十二月に発足しました。

当時の会員は三十人ぐらいでしたが、現在は百人近くまでになりました。年齢層は幅広く、下は小学三年生から上は七十歳代までいます。歩くスキーの魅力は、年齢を問わず楽しめること

と、世代を超えて人と人との交流ができることでしょうね。夏にも会員相互の親ぼくを図るための事業を行っています

「先日、総会が開催されて今年の事業計画が決まりました。一月十九日から三月三十日まで毎週日曜日に歩くスキーツアーを行います。コースは町内では町営牧場や明野ヶ丘公園、町外では嵐山や狩勝高原などです。町外にいった時は他市町村の仲間との交流も楽しみの一つです。全くの初心者の方でも十分楽しめますので、どんどん会員になってほしいですね」

昭和十年五月に幕別で生まれる。奥さんと母親の三人暮らし。

一月一日付で

人事異動

幕別町辞令

総務部

▽総務課総務係長・中村忠行(企画調整課広報広聴担当副主幹)▽企画調整課広報広聴担当副主幹・浅田輝善(札内支所住民係長)▽札内支所住民係長・新屋敷清志(農林課農林係)

経済部

▽経済部長・前原懿(教育委員会教育部長兼学校教育課長)▽開発商工課長・芝木勝幸(議事事務局次長兼総務係長)▽農林課農林係・磯部康志(農業委員会農地係)

建設部

▽都市計画課長・嶺野範雄(下水道課長)▽下水道課長・松山雄三(開発商工課長)

議会事務局辞令

▽議会事務局次長兼総務係長・谷友勝(総務課総務係長)

教育委員会辞令

▽教育委員会教育部長兼学校教育課長・中村寛(都市計画課長)▽退職 (十二月三十一日付)▽梅田音市(経済部長)

「寄付ありがとうございました」

町へ……

▽幕別ライオンズクラブから十勝愛育園へ三万円 ▽ザ・パンヤさんから中央保育所とみどり保育

所へクリスマスマスクケーキ百五十個

社会福祉協議会へ……

▽富谷晴一さん(軍岡)から五万円 ▽斉藤厚子さん(本町)から一万円 ▽萩原正雄さん(糠内)から五万円 ▽横田ミヤさん(横浜市)から一千八百六十円 ▽わたぼうしコンサート幕別実行委員会から二万二千二百円 ▽氏家孝行さん(札内桂町)から十五万円 ▽飛田進次郎さん(札内共栄町)から三万円 ▽しげ子美容室(札内若草町)から一万四千三百二十一円 ▽山田公子さん(五位)から五千元 ▽小野武夫さん(南町)から五千元 ▽役場職員交友会から一万七千四百円 ▽折笠ハルエさん(軍岡)から十万円 ▽野呂永吉さん(糠内)から三万円 ▽稲葉純之助さん(札内文京町)から五万円

老人クラブへ……

▽札内寿会へ飛田進次郎さん(札内共栄町)から二万円、青木武男さん(札内春日町)から二万円、常丸シナさん(札内共栄町)から一万円、沢崎駒治郎さん(札内春日町)から二万円 ▽旭町老友会へ鏡和夫さん(南町)から三万円、鏡光造さん(帯広市)から一万円 ▽折笠ハルエさん(軍岡)から南町老人クラブへ二万円、老人クラブ連合会へ二万円

その他……

▽飛田進次郎さん(札内共栄町)から糠内獅子舞保存会へ三万円 (十二月十六日～一月十六日分)